

技術も資格も就職も。自分の夢をかなえる新しい挑戦！

ここ**庄内**で就職を目指す！

一度は就職したものの、将来自分の進むべき道に迷い、転職を考えているあなたへ

学
び
直
し
て
み
ま
し
せ
ん
か。



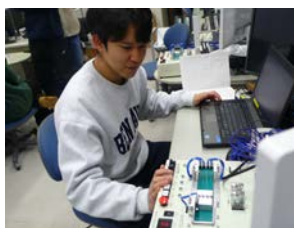
学び直して再出発を目指した先輩の声

未経験の分野でも実践的技術を学べることが魅力

私は事務員として働いている中で生産装置のような機械制御技術に興味を持ち、その分野の仕事に就きたいと考えようになりました。そこで、産業技術短期大学の生産エンジニアリング科では、

CAD/CAM/CAE やシーケンスなど、**専門的な知識**を身に付けることができ、希望の就職に繋げることができると考え入学を決意しました。

社会人から学生になったことで、**現役の学生時代よりも目的をもって学ぶ**ことができている。機械系の分野は未経験でしたが、先生方が親身にご指導していただけたので安心して学ぶことができ、とても充実して学習することができています。また、同級生は年下の人ばかりですが、若い人の考え方をすることも良い刺激となっています。卒業後、即戦力として働くことに必要な、実践的技術を学ぶことができるのが魅力となっています。



生産エンジニアリング科
本間 康介 さん

1年間で即戦力となるスペシャリストとして成長

私は神奈川県内で製造業に従事していましたが、出身地である山形県に貢献したい、実家の家業である鉄工所を継ぎたいと考え、金属技術を学ぶためセンターでの「学び直し」を決意しました。

あっという間の1年でしたが、**金属に関する基礎的な知識に加え、板金・溶接、旋盤・フライス盤などの加工技術**について、基本から応用まで幅広く技能を習得することができました。就職先に合わせた実践的な訓練と同時に関連する資格を取得することができます。現在の仕事にとっても役立っています。

センターでは、即現場で活躍できるような知識や技能を身につける訓練を行っており、**工業系の知識がない方でも基礎から学ぶ**ことができます。スキルアップを考えている方には、「学び直し」の場としてとてもお勧めです。



金属技術科 令和2年度修了生
菅原 遥也 さん

山形県立産業技術短期大学校庄内校

学 科 生産エンジニアリング科・情報通信システム科・IT会計ビジネス科

修学年限 **2年**

魅 力 **徹底した少人数教育・学費が安い**
就職まで手厚くサポート
社会人特別入試制度あり
奨学金返還支援制度の活用

連絡先 TEL 0234-31-2300/FAX 0234-31-2770
MAIL all-kyomu@shonai-cit.ac.jp
URL https://www.shonai-cit.ac.jp



庄内職業能力開発センター

学 科 **金属技術科**

修学年限 **1年**

魅 力 **学費無料**
就職に有利な資格取得
就職率100%
在学中は雇用保険受給期間延長!

連絡先 TEL 0234-31-2700/FAX 0234-31-2710
MAIL center@shonai-cit.ac.jp
URL https://www.shonai-noukai.jp

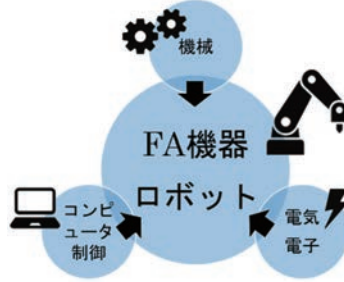


山形県立産業技術短期大学校庄内校

生産エンジニアリング科

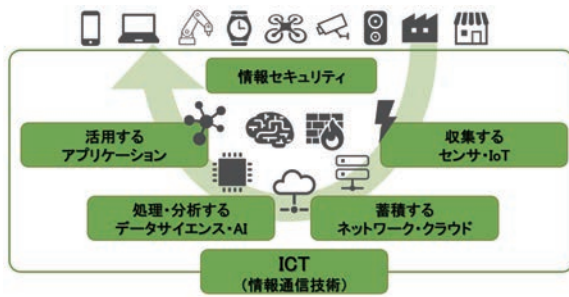
「ものづくり」のスペシャリストをめざします

製造業の現場では、生産性向上のためオートメーション化が進んでいます。このオートメーションを実現するためのFA機器（自動化に使われる機器）を設計、製作、メンテナンスするためには様々な知識や技術が必要となります。生産エンジニアリング科では3次元CADなどのコンピュータを使用した設計やNC機械加工、機械を制御するために必要な電気・電子工学、シーケンス制御などを学び、FA機器に関係する技術者をめざすことができます。



情報通信システム科

ICT技術の実践的スキルを学び、スマートな社会や新しいサービスを実現できる技術者・リーダーを目指します



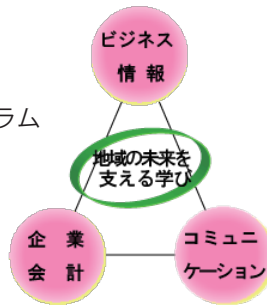
スマートな社会を実現するために、あらゆる領域で活用されているICT（情報通信技術）を習得します。さらに卒業研究では、プロジェクト型開発（Project Based Learning）によるシステム開発に取り組みます。

こうした授業・実習を通して、ICT技術を活用しチームで課題解決できる実践力を養います。

IT会計ビジネス科

地域経済を担うリーダー候補を育成

1. 地元産業界のニーズや産業構造にマッチしたカリキュラム
2. 企業会計分野における習熟度別クラス
3. 医療事務関連科目の設置
4. オフィス業務自動化に対応した実践的科目の設置
5. ビジネスの実務経験豊富な教員を多数配置



庄内職業能力開発センター

「金属技術科」では、金属製品の制作に必要な加工技術の基礎知識を学び、板金加工や産業機械の取扱いの他、各種溶接法、機械加工などの「ものづくり」に必要な技能を習得できます。

基本訓練を終了した後に、終了後の就職分野を考慮し、板金、溶接、機械加工などの専門分野に分かれて、さらに高度な訓練を行い、企業が求めるスペシャリストを育成しています。



魅力を紹介

▶ **社会人特別入試制度がある!**

生産エンジニアリング科

試験科目：数学Ⅰ・面接

高等学校を卒業した方、またはこれと同等以上の学力を有すると認められる方
正規雇用として連続1年以上の職務経験がある方
※正規雇用は業種を問いません。

IT会計ビジネス科

試験科目：面接のみ

高等学校を卒業した方、またはこれと同等以上の学力を有すると認められる方

両科とも10月から3月まで、4期に分けて募集

▶ **奨学金返還支援制度の活用について**

産技短庄内校に修学のために労働金庫から借り入れた「技能者育成資金」の返還について、県内就職等を条件に支援する制度（やまがた就職促進奨学金返還支援事業（産業人材確保枠））があります。

※入学後に申請し、認定を受ける必要があります。

詳しくは、**県ホームページをご確認ください。**⇒



在学中の援助制度について

- ▶ **雇用保険給付期間の延長制度**
- ▶ **職業訓練受講給付金**

庄内職業能力開発センターに、公共職業安定所の「受講指示」を受けて入校した方は、「雇用保険給付期間の延長制度」があります。また、雇用保険を受給できない方が、公共職業安定所長の「支援指示」により、入校する場合に、一定の要件を満たせば、「職業訓練受講給付金」を受けられる場合があります。

（詳しくはハローワークにお問い合わせください。）